

事業所における自己評価結果（公表）

公表日：令和5年2月6日

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	6	0	国の基準を満たしたスペースを確保し、利用児童が落ち着いて療育を受けられるように、パーティションで区分けするなど工夫しております。	
	2	6	0	国の基準を満たす人員配置をしており、療育に関わる職員は、全て有資格者を配置しております。	
	3	6	0	出入口に段差はございますが、踏み台を設置し、落差を緩和しております。 室内はすべてフラットで、車椅子にも対応できておりますが、現在、車椅子利用の利用児童はおりません。	
	4	6	0	毎日の掃除は欠かさず、定期的に換気・消毒しております。 また感染症予防のため、利用児童の出入り口と、その他の出入り口とに分け、必ず全員に消毒をおこなったうえで入室していただいております。 生活空間・遊ぶスペース・療育スペースが完全に分かれていて、利用児童が活動によって切り替えられるようになっております。	
業務改善	5	6	0	週1回の近隣事業所との合同ミーティングや月2回のリフレクション会議で検討事項や連絡事項の共有、業務に関する連絡事項の共有をおこなっております。 また、リフレクションとは別に事業所内で業務連絡、療育内容の確認など話し合いの場を設けております。 会議内容は会議録に残し、当日参加できなかった職員へ周知し、全職員の共有理解をうながしております。	
	6	6	0	保護者様へのアンケートは毎年実施し、ご意見を確認し、業務改善に繋げております。	
	7	6	0	COMPASS 発達支援センター公式Web サイトにて公開しております。	今後も公式Webサイトで公開してまいります。
	8	0	6	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
適切な支援の提供	9	6	0	昨年度や今年度上半期はコロナ禍のため、外部の研修にはほとんど参加できませんでしたが、下半期はコロナの感染状況に配慮しながら、積極的に参加していきたいと考えております。 事業所内では本社配属の研修動画と取り入れ、内部研修を実施し、職員の資質向上につとめております。	
	10	6	0	より良い支援のためにアセスメントを適切におこない、しっかりと保護者様から情報を聞き取り、記録し、保護者様や利用児童のニーズを最大限に活かせるように支援計画を作成しております。	
	11	6	0	標準化されたアセスメントシートを使用し、状況の把握につとめております。	
	12	6	0	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	
	13	6	0	支援計画の内容をもとに、各利用児童の療育プログラムを設定し、支援計画、支援内容を共有するための打ち合わせをおこなっております。	
	14	6	0	全職員が日々の中で利用児童の様子を観察し、情報共有と話し合いをしながらチームで立案しております。	
	15	6	0	季節を取り入れた製作や行事、個別療育以外の小集団療育等、利用児童の状況に合わせた日々の活動内容・支援をおこなっております。	
	16	6	0	個別療育を基本とし、集団活動も取り入れた利用児童の特性に応じた支援計画を作成しております。 また、支援計画作成で重要視しているのは、その利用児童に必要な活動内容であるのかを十分に勘案することだと考えております。	
	17	6	0	毎日、職員で打ち合わせをおこない、職員配置や環境設定をおこなっております。 その日の担当児童のみならず、利用児童全員に対して共通理解で支援にあたることのできるよう情報提供につとめております。 また、話し合いの内容を記録に残して、振り返りをおこなっております。	
	18	6	0	支援終了後、または翌朝に支援内容の振り返りをおこない、情報共有をしております。 その中で、どんな小さなことでも、気づいたことは意見を出し合い、成果に繋がることや、支援に工夫が必要なことを見つけて、次の支援に取り入れるようにしております。	
19	6	0	利用児童ごとに療育内容の他に当日の体調や情緒、生活面や社会性についても日々記録しております。 療育の活動以外でも気づいたことは、職員間で情報共有をしております。		
20	6	0	半年ごとに必ずモニタリングを実施し、利用児童の状況や保護者様のニーズを把握、分析し、療育目標の見直しをはかっております。 また、利用児童の状況によっては、見直しや改善点、その他緊急の課題があれば、その都度見直しをおこなっております。		
関係機関や保護者との連携	21	6	0	児童発達支援管理責任者が参画しております。 状況に応じて、該当利用児童と関りの深い職員が同行する場合もございます。	
	22	6	0	関係機関との会議にも積極的に参加し、子育て支援等からいただいた情報は活用させていただいております。	
	23	0	6	現在医療的ケアが必要な児童は在籍しておりません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	24	0	6	現在医療的ケアが必要な児童は在籍しておりません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	25	6	0	移行支援に関しては、担当者会議の機会を通して連携につとめ、また園や学校からの見学希望についても積極的に受け入れをおこなっております。	
	26	6	0	就学前に学校や相談員、各関係機関とともに会議をおこなっており、情報共有と相互理解をはかっております。	
	27	0	6	現在、児童発達支援センターや専門機関との連携までにはいたっておりません。	今後は関係機関との連携を目指し、研修や助言を求めてまいります。
	28	0	6	本年度は、事業所発足の交流機会は持てませんが、保育所等訪問支援もおこなっておりますので、感染症の状況と、保護者様のご意向によって、個別の対応は可能な状況となっております。	コロナウィルス感染症収束後はありますが、今後は保護者様のご意向を伺いながら、企画をおこない、交流機会を作るようにつとめてまいります。
	29	6	0	中津市障害者自立支援協議会・こども部会委員に入り、定期的におこなわれている部会に必ず参加させていただいております。	
	30	6	0	連絡帳や送迎時に、その日の療育内容や利用児童の様子をつたえて情報共有につとめております。 連絡帳には保護者様より療育に繋がっているよう、ご家庭での対応や様子を書いて頂いております。 また必要に応じて電話連絡や家庭訪問もおこなっております。	
31	6	0	送迎などの機会に保護者様のお悩みやお困りごとをお聞きし、必要な助言や効果的な支援方法などをその都度お答えするようにつとめております。 また提案し、可能な範囲で取り組んでいただいております。		
保護者への説明責任等	32	6	0	契約時には必ず丁寧なご説明を心がけ、それ以降も疑問・質問がある場合にはその都度対応しております。 また、運営規程は保護者様がいつでも閲覧していただけるよう玄関に掲示しております。	
	33	6	0	ガイドラインに基づいた支援計画を作成しております。 児童発達支援管理責任者が保護者様へ支援計画の内容を説明する際は、専門用語を避け、わかりやすい言葉を使うように心がけ、また現状説明を丁寧にしております。	
	34	6	0	ご相談をいただいた際には、丁寧な対応を心がけております。 子育てのお悩みをおうかがいし、お気持ちに寄り添えるよう、その都度適切なアドバイスにつとめております。	
	35	0	6	昨年度や今年度上半期はコロナ禍のため、事業所主催の保護者会等の支援は開催できておりません。	プライバシー保護の観点からも開催にはアンケート等を実施し、保護者様のご意向にも配慮し、慎重に検討してまいります。
	36	6	0	苦情担当者と責任者の2名を配置し、速やかに対応できる体制を整えております。 重要事項説明書にはCOMPASS以外の苦情受付機関を記載し、契約時に丁寧に説明させていただいております。 保護者様の苦情は真摯に受け止め、迅速かつ適切に対応をおこなっております。	
	37	6	0	月に1回発行している「子どもカレンダー」、裏面の「事業所だより」で1か月の行事予定や利用児童の療育や活動の様子を写真等と交換し、発信しております。 また公式Webサイトでブログを毎日更新し、YouTube等のSNSでも様々な情報提供につとめております。	
	38	6	0	個人情報記載された重要書類等は施設でできるキャビネットに保管しております。 鍵の取り扱いには児童発達支援管理責任者・管理者に限定し、鍵を使った際は書庫施設記録に名前を記入しております。 また情報セキュリティ研修を全職員が受講し、個人情報の取り扱いに対する意識を高め、不要な書類等は速やかにシュレッダーにて廃棄しております。	
	39	6	0	連絡帳や送迎時に保護者様とお話しする際は、本日の出来事や様子を分かりやすい言葉で伝えることができるよう心がけております。 利用児童とは発達段階に合わせ、口頭以外でも絵カード等を使用し、視覚からも情報が伝達できるように工夫しております。	
	40	0	6	昨年度や今年度上半期はコロナ禍のため、現時点では事業所行事に地域住民を招待する企画は実施できておりません。	プライバシー保護の観点からも開催にはアンケート等を実施し、保護者様のご意向にも配慮し、慎重に検討してまいります。
	非常時等の対応	41	6	0	各種マニュアルは玄関に掲示し、保護者様にご案内し、職員にはマニュアルの内容を周知しております。 各種マニュアルは定期的に見直し、現状に合ったものに更新しております。
42		6	0	年に4回(火災・地震・不審者・水害)の防災訓練を実施しております。 今年度も中津市の高潮浸水に関する研修に参加し、避難訓練をおこなっております。	
43		6	0	アセスメント時に保護者様へ必ず確認し、職員間で共有しております。	
44		6	0	契約時には保護者様から丁寧に聞き取りをおこない、職員間で情報共有につとめ、季節ごとのイベントで配布するお菓子の成分・種類等配慮しております。	
45		6	0	ヒヤリハットはほんの少しの油断から起こりえる事象なので、少しでも「ヒヤリ」とした場合には報告書を作成するようにしております。 特に重要なのは原因究明と再発防止のため必ず職員間で話し合いをおこない、共通理解をはかり事前の事故防止につとめております。	
46		6	0	事業所に虐待防止責任者を選定し、事業所内研修や外部研修に参加し、認識を深めております。	
47		6	0	利用契約書に原則として身体拘束の禁止を記載しておりますが、やむを得ず必要となる場合には、保護者様の承諾を得て支援計画に記載するようにしております。	利用契約書に準じ原則身体拘束をおこないませんが、万が一自傷、他害行動などにより支援に支障をきたすと考えられる場合に限り、やむを得ず身体拘束に踏み切る場合は、児童や保護者様に十分な説明をおこない、承諾を得て支援計画に記載するようにつとめてまいります。

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。